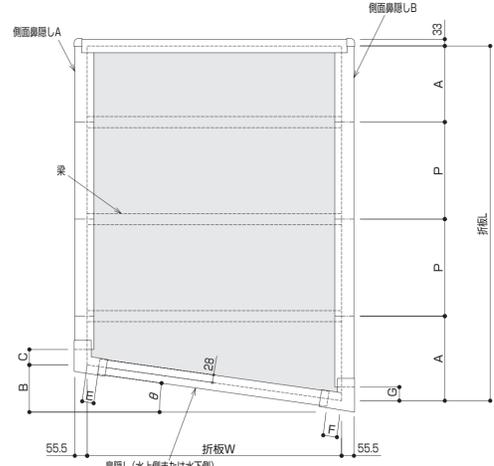


出隅A

■製作制限



柱本数	呼称奥行	呼称開口	折板寸法		対応可能角度θ
			長さ	幅	
4本柱	L55	W30	5390	3000	9.0°以下
	L60	W30	5900	3000	9.0°以下
	L55	W48	5390	4800	5.5°以下
	L60	W48	5900	4800	5.5°以下
	L55	W55	5390	5400	5°以下
	L60	W55	5900	5400	5°以下
6本柱	L55	W30	5390	3000	7.0°以下
	L60	W30	5900	3000	7.0°以下
	L55	W48	5390	4800	4.5°以下
	L60	W48	5900	4800	4.5°以下
	L55	W55	5390	5400	4.0°以下
	L60	W55	5900	5400	4.0°以下
8本柱	L55	W80	5390	7800	1.5°以下
	L60	W80	5900	7800	1.5°以下

■切断・加工要領

〈切断寸法表〉

条件	折板				C	E	F	G	鼻隠し (水上側または水下側) L1=W+COSθ-E-F	側面鼻隠し A	側面鼻隠し B
	W	L	θ	B=W×TANθ							
寸法例	5400	5390	4	378	51	27	25	46	5361	4961	5344

●寸法公式(標準)

$$C = 36 \times \tan \theta - 13 / \cos \theta + 62$$

$$E = 13 \times \tan \theta - 36 / \cos \theta + 62$$

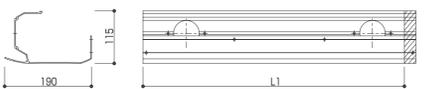
$$F = 62 - 13 \times \tan \theta - 36 / \cos \theta$$

$$G = 62 - 36 \times \tan \theta - 13 / \cos \theta$$

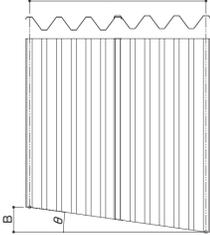
●寸法表

θ	標準			
	C	E	F	G
1	50	26	26	48
1.5	50	26	26	48
2	50	26	26	48
2.5	50	26	26	48
3	51	27	25	47
3.5	51	27	25	47
4	51	27	25	47
4.5	52	27	24	46
5	52	27	24	46
6	53	28	24	45
7	54	28	23	44
8	54	28	23	44
9	55	28	23	43

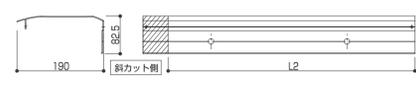
●鼻隠し(水上側または、水下側)



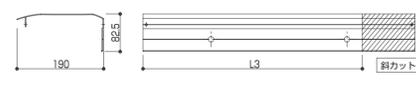
●折板



●側面鼻隠しA



●側面鼻隠しB

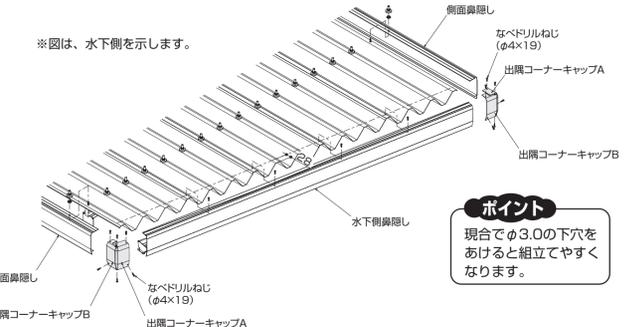


■取付要領

- 側面鼻隠しを本体説明書を参考に取付けてください。
- 折板の端部から、28mmの位置に水性ペン、またはテープなどで印を付けてください。(図参照)
- 鼻隠し(水上側または水下側)に出隅自在コーナーキャップを組立て、取付けてください。
- 鼻隠し(水上側または水下側)を折板の印にあわせてかぶせ、出隅自在コーナーキャップを側面鼻隠しに連結してください。
- 鼻隠しの穴にあわせ、現合で折板にねじ留めしてください。

ポイント

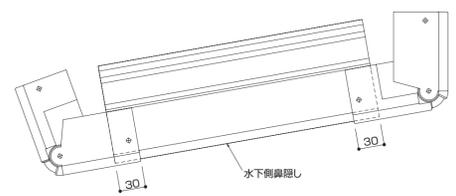
折板にケガキ線などのキズをつけるとサビの原因になります。



ポイント

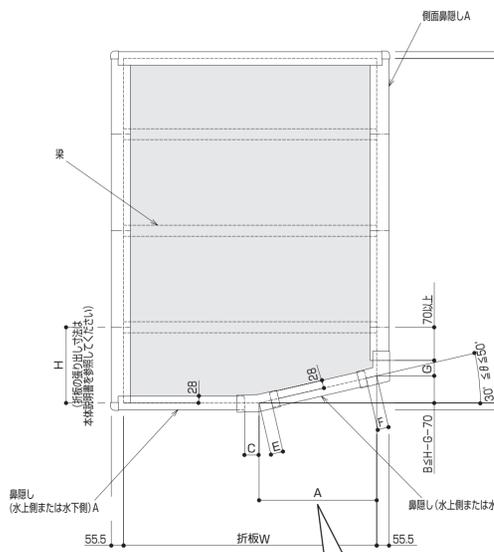
現合でφ3.0の下穴をあけると組立てやすくなります。

●出隅コーナーキャップのみみみ寸法



出隅B(右コーナー)

■製作制限



- A寸法は、水下側の場合、雨水が雨樋に流れるようにするために、右表の寸法例の寸法にて設定してください。
- A寸法は、水上側の場合、任意に設定可能ですが、B寸法制限を満足し、規格の鼻隠し長さで足りるようにするためには、A寸法は、下記の表の寸法制限にて、設定してください。

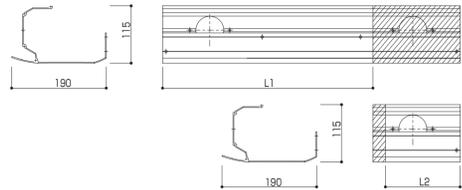
30°の場合	130 ≤ A ≤ 675
35°の場合	125 ≤ A ≤ 590
40°の場合	115 ≤ A ≤ 425
45°の場合	110 ≤ A ≤ 315
50°の場合	100 ≤ A ≤ 230

■切断・加工要領

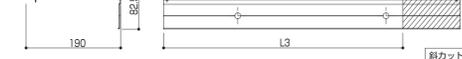
〈切断寸法表〉

条件	折板				C	E	F	G	鼻隠し (水上側または水下側) A L1=W-A-C+23	鼻隠し (水上側または水下側) B L2=A/COSθ-E-F	側面鼻隠し L3=L-B-G
	W	L	θ	B=A×TANθ							
寸法例	5400	5390	30	575	332	20	30	70	4788	614	4988
			45	175	175				5188	152	5219
	5400	5390	30	375	217	35	25	80	4988	383	5103
			45	175	175				5188	187	5135

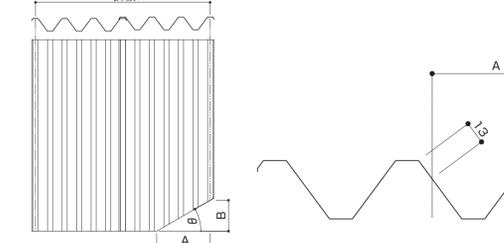
●鼻隠し(水上側または、水下側)



●鼻隠し(側面)



●折板



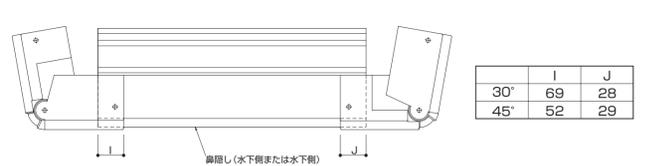
■取付要領

- 側面鼻隠しを本体説明書を参考に取付けてください。
- 折板の端部から、28mmの位置に水性ペン、またはテープなどで印を付けてください。(図参照)
- 角度部鼻隠し(水上側または水下側)の両端に出隅自在コーナーキャップを取付けてください。
- 平行部鼻隠し(水上側または水下側)を取付けてください。
- 角度部鼻隠し(水上側または水下側)を折板の印にあわせてかぶせ、取付けてください。
- 鼻隠しの穴にあわせ、現合で折板にねじ留めしてください。

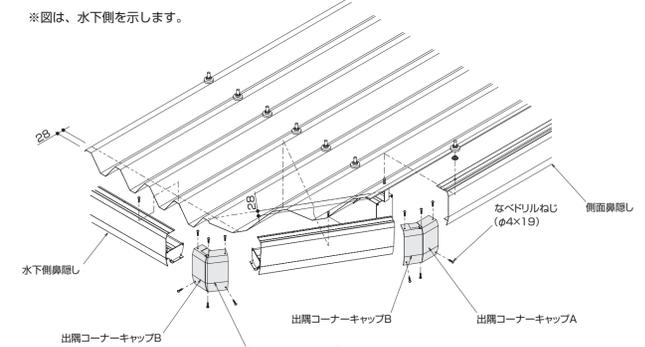
ポイント

折板にケガキ線などのキズをつけるとサビの原因になります。

●出隅コーナーキャップのみみみ寸法

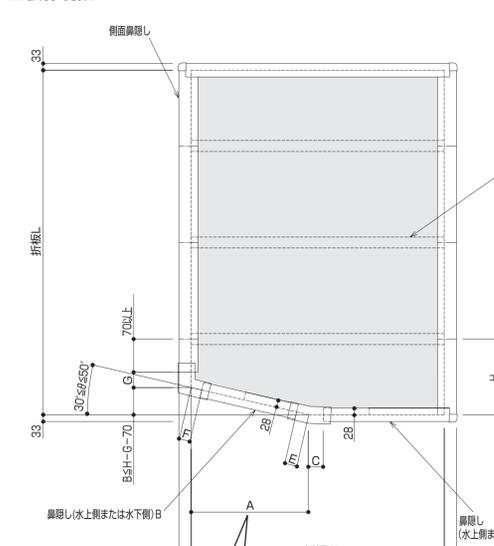


※図は、水下側を示します。



出隅B(左コーナー)

■製作制限



- A寸法は、水下側の場合、雨水が雨樋に流れるようにするために、右表の寸法例の寸法にて設定してください。
- A寸法は、水上側の場合、任意に設定可能ですが、B寸法制限を満足し、規格の鼻隠し長さで足りるようにするためには、A寸法は、下記の表の寸法制限にて、設定してください。

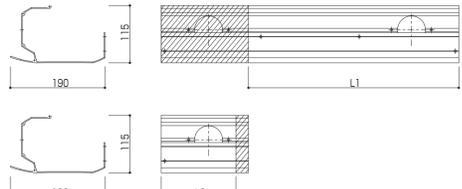
30°の場合	130 ≤ A ≤ 675
35°の場合	125 ≤ A ≤ 590
40°の場合	115 ≤ A ≤ 425
45°の場合	110 ≤ A ≤ 315
50°の場合	100 ≤ A ≤ 230

■切断・加工要領

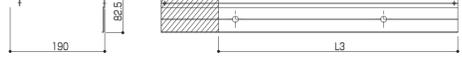
〈切断寸法表〉

条件	折板				C	E	F	G	鼻隠し (水上側または水下側) A L1=W-A-C+23	鼻隠し (水上側または水下側) B L2=A/COSθ-E-F	側面鼻隠し L3=L-B-G	
	W	L	θ	B=A×TANθ								
寸法例	5400	5390	30	600	346	20	60	25	70	4803	608	4974
			45	215	215					5203	146	5205
	5400	5390	30	400	231	30	60	25	80	5003	377	5089
			45	215	215					5178	219	5095

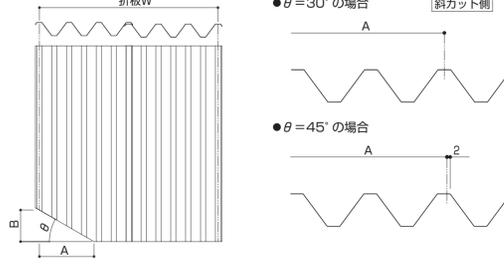
●鼻隠し(水上側または、水下側)



●鼻隠し(側面)



●折板



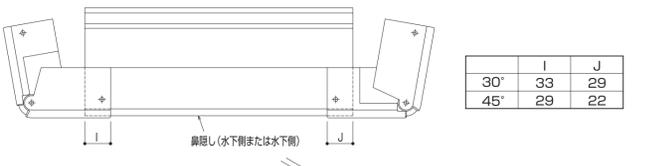
■取付要領

- 側面鼻隠しを本体説明書を参考に取付けてください。
- 折板の端部から、28mmの位置に水性ペン、またはテープなどで印を付けてください。(図参照)
- 角度部鼻隠し(水上側または水下側)の両端に出隅自在コーナーキャップを取付けてください。
- 平行部鼻隠し(水上側または水下側)を取付けてください。
- 角度部鼻隠し(水上側または水下側)を折板の印にあわせてかぶせ、取付けてください。
- 鼻隠しの穴にあわせ、現合で折板にねじ留めしてください。

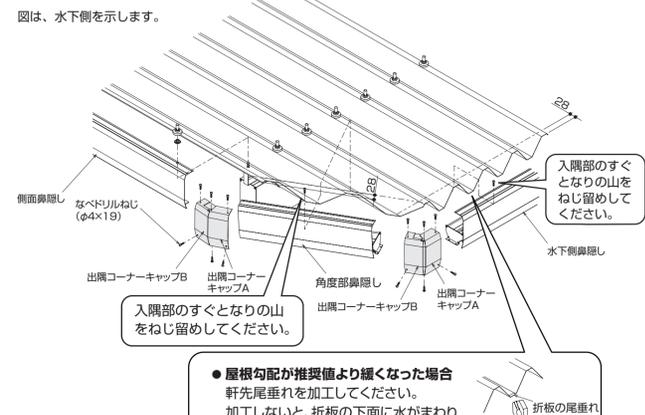
ポイント

折板にケガキ線などのキズをつけるとサビの原因になります。

●出隅コーナーキャップのみみみ寸法



※図は、水下側を示します。



●屋根勾配が推奨値より緩くなった場合
軒先尾垂れを加工してください。
加工しないと、折板の下面に水がまわり込んでくるおそれがあります。